



深水埗大南街 203 號 閣樓
www.instagram.com/abc.abookclub/



「一拳書館」のすぐ近く。やはり古く小さな唐樓、暗く湿っぽい階段を上がったところにある。中に入るなりパツと明るくなり、開放的な雰囲気は驚く。二部屋で構成されたこの店は、窓際の部屋に青空が大きく描かれた壁画。その下にはラグマットとクッション、低いテーブルが置かれ、コンフォートスペースとして小イベントや読書会・討論会等を開催しているとみられる。独立書店にはしばしばみられる趣向だが、群を抜いてリラクシングな雰囲気。インテリアセンスも素晴らしい。

閱讀俱樂部

● 九龍／深水埗

A BOOK CLUB



新本が中心で在庫数は決して多くないが、「文青」II インテリア系若者らのココロに響く本、地元文化重視の本を精選している印象だ。レコード店「White Noise Records」、小じやれたカフェや雑貨店、皮革アクセサリー店などが次々開店し、一大シャレオツ・エリアとなりつつある深水埗大南街。その一翼を確実に担っている。すこし閉店時間が早いのが玉にキズ。夕方の6時には閉まってしまふ。